



(問い合わせ先) 平館高校 ☎ 74-2610
HP <https://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>

平高の魅力や話題を発信します

ムラサキプロジェクトを紹介

いにしえの色を伝える

つなげる

昨年秋にいただいたムラサキの種は春に発芽。夏には花が咲き、種を無事に収穫することができました。本校では10月1日、絶滅危惧種のムラサキをまた来年も咲かせるため、収穫した種の種まきを生徒の他PTAや同窓生の皆さんと一緒に行いました。

参加者は、指先でプランターや花壇の表面に種をまく穴を作り、種を2粒ずつ入れる地道な作業を繰り返しました。種はとても小さく、どこまでまいた



慎重に種をまく生徒

か分からなくなってしまいそうになるため、すぐに土を被せていきます。

参加者は、今年の発芽率(12%)を上回ってほしいと願いを込めました。

広める

家政科学科を中心に行っているムラサキ伝承活動の一環で、10月2日に平館小の5・6年生児童を招き紫根染体験講座を開きました。高校生が紫根染の先生となり、ビー玉や割り箸を布に巻き付けて模様を付け、実際に染液に浸すなど一連の作業を小学生と一緒に行いました。

染めあげたハンカチは、10月19、20の両日行われた紫薫祭(文化祭)で展示。今後も市内小学校児童を本校に迎えて体験講座を行うほか、11月に行う一般向けの体験講座ではストールを染める予定です。



紫根染ハンカチを手にする平館小5・6年生児童と本校の生徒



平高LIFE

平高生活を送る生徒を紹介!

●平高で頑張っていること
学校での学習や実習に加えて、家庭クラブなど校外で行われる活動にも積極的に参加して、さまざまな経験を積み重ねるようになっています。

●平高に入学した理由
中学の時から被服や調理を学ぶ家政科学科に興味があり、普通科に通う2歳上の兄からも平高の様子をいろいろと聞いていたので、入学しました。



生徒会長
バレーボール部
伊藤 藍瑠 さん
(家政科学科2年：西根中出身)
学校行事など、ひとつひとつ丁寧に取り組んでいます



新しい生徒会役員を決める立会演説会で、思いを訴える伊藤さん(右)

●平館高校の魅力
家政科学科は研究発表の場面が多く、発表に向けた準備の中でも成長することができ、貴重な体験を積みながら、楽しく過ごすことができます。

●学校生活の楽しいところ
家庭クラブなどの研究発表会で県内外へ出掛ける機会があり、他校の高校生と交流できることが楽しみの一つです。

●将来の夢・進路は?
調理の専門学校への進学を考えています。学んだことを、将来の仕事に生かせるようにしたいです。